

「今週の一枚」



ウバユリ （ユリ科）

初夏のスギ林内によく見られ，広葉樹林にはむしろ少ない。やや湿った場所を好み，1 m以上の大きさになるため，低木類が少ないスギ人工林がちょうど良い生育場所になる。白い花は暗い林内で目立つが，テッポウユリやサユリのような派手さが無い。6枚の花被（花弁とがく片の区別がつかない）が，きれいな円筒状に並ばないで，上側の数枚が不規則に並ぶため，つぶれたように見える。

葉の脈が網目状になることもユリ属との大きな違いである。花が咲く頃には葉がボロボロになっているので，「歯」が無くなってしまった老婆にたとえてウバユリという。「ヘチマ」と同様に，駄洒落で名前が付けられたらしい。（埴田）

（No.9 2001.7.30 掲載）